

検査内容変更のお知らせ

ISO15189:2012
認定取得

2021年3月

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の項目につきまして、国内ではJSCC法（日本臨床化学会）が用いられて参りましたが、国際的には臨床・学術の両面で広く評価されているIFCC法（国際臨床化学連合）が採用されています。昨年、日本臨床化学会からIFCC法へ変更する旨の基本方針が発表され、これに基づき、弊社につきましても、IFCC法に検査内容を変更させていただきたくご案内申し上げます。

先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

- 変更期日：2021年3月29日（月）受付分より下記のとおり変更させていただきます。
- 変更項目および変更内容

コード	検査項目名	変更箇所	変更後	現行	検査案内書掲載ページ
2003	ALP	検査項目名 検査方法 基準値	ALP(IFCC) IFCC標準化対応法 成人 38 ~ 113 成長期 54 ~ 567	ALP JSCC標準化対応法 成人 115 ~ 359 成長期 550 ~ 1280	27
2004	LD	検査項目名 検査方法 基準値 下限報告値	LD(IFCC) IFCC標準化対応法 124 ~ 222 5未満	LD JSCC標準化対応法 115 ~ 245 ---	

※補足事項

*ALP

IFCC法に変更することで、血液型B型とO型の方では小腸型ALPを含む検体で低めになり、逆に妊婦では胎盤型ALPが増加することにより高めに測定されます。なお、現行のJSCC法と比べ測定値が1/3程度の数値となりますので、結果の取り扱いにはご注意ください。

また、ALPにつきましては、従来法への換算値をご報告いたします。（報告書例は裏面参照）

※裏面をご覧ください。

- お問い合わせ、ご意見、ご指摘、ご要望先

カスタマーセンター

- | | | |
|--|------|----------------|
| <input type="checkbox"/> 株式会社 大阪血清微生物研究所 | 本社 | (06) 6322-4531 |
| | 奈良支社 | (0744) 24-0530 |
| | 田辺支社 | (0739) 22-8740 |
| <input type="checkbox"/> 株式会社 大阪細胞病理研究所 | | (06) 7634-0360 |

